

# 妻ヶ丘中学校だより

令和4年11月4日 校長 深江 祐史

## 生徒会任免式が行われました

10月28日(金)に生徒会任免式が行われました。これまで約1年間にわたって本校生徒のために尽力した現3年生を中心とした旧生徒会に感謝状が授与されました。代表で嵐 大依賀 旧生徒会長が以下のようなあいさつを行いました。

旧生徒会長の嵐 大依賀です。みなさん1年間本当にありがとうございました。

この場で、皆さんに話をしていると、この一年間懸命に頑張ったことが鮮明に蘇ります。コロナ禍ではありましたが、多くの行事を無事終えることができ、とてもホッとしています。自分で言うのも恐縮ですが、よくここまで頑張ったと思います。

こうして生徒会での全ての活動を無事に終えることができたのは、全校生徒の皆さんはもちろん、協力していただいた生徒会執行部、全校専門委員会そして先生方など多くの御支援を頂いたからだと思います。本当にありがとうございました。

また、先週行われた公民館清掃ボランティアでは、少ない人数ではありましたが、3年生の皆さんのリーダーシップのおかげで無事終えることができました。夏休みから企画をしていた活動ということもあり、皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。

生徒会の活動は、全校生徒の皆さんの協力があるからこそ活動です。全校生徒の皆さん、新生徒会役員の皆さんの活動を是非応援し、今まで以上のご協力をよろしくお願いします。最後になりましたが、生徒会顧問の永山先生を始め、多くの先生方の御支援に感謝申し上げます。これからは私たち旧生徒会は新生徒会を見守り、活動に協力していきます。

この一年間とても良い経験をすることができました、生徒会で学んだことをこれからの生活に生かしていこうと思います。本当に一年間ありがとうございました。



つづいて、先日の生徒会役員選挙で当選した生徒会執行部と新専門委員会のメンバーが紹介され、全員に任命状が授与されました。そして、今度は新生徒会を代表して、渡瀬 由那 新生徒会長があいさつを行いました。

新生徒会長になりました渡瀬由那です。

皆さんは、妻ヶ丘中学校について変えたいと思ったことはありますか。去年、今年と靴下の色、腕時計、インナーの色と三つの校則が変わりました。これは全て生徒の皆さんから頂いた意見で変わっています。皆さんが意見を出して下さったから変えることができたのです。皆さんは生徒会執行部が学校を変えるものという固定観念をもっていませんか。ですが、それは違います。学校は生徒全員でつくっていくものです。新生徒会執行部では生徒の声を取り入れ、形にしていく、このことをモットーに様々なことにチャレンジしていきます。

そして、今年の新生徒会スローガンが決定しました。今年のスローガンは「move on ～妻ヶ丘中から世界へ最高のSmileを～」です。「move on」とは日本語で「進む」という意味で、誰一人置いていくことなく、妻ヶ丘中全員で進んでいきたい、新しいことにチャレンジしていきたいという思いを込めています。また、副題の「～妻ヶ丘中から世界へ最高のSmileを～」には、今年、妻ヶ丘中全体で本格的な活動をして行きたいと考えているSDGs 世界で取り組む17の目標をテーマに考えました。妻ヶ丘中から世界の課題に取り組み、その活動を通して、世界へたくさんの笑顔をお届けしていきたい、そんな思いを込めて決めました。

全校生徒の皆さんには、これからたくさんのご協力を頂くことになると思います。生徒全員で妻ヶ丘中をつくるためにもぜひご協力をお願いします。皆さんの力でより良い妻ヶ丘中へ変えていきましょう。



実に素晴らしい新旧2名の生徒会長のあいさつでした。最後に校長より以下の話をさせてもらいました。

旧生徒会役員の皆さん。これまで大変ご苦勞様でした。新役員の皆さん、これからどうぞ頑張って下さい。

さて、学校の校長と生徒会長、その違いは何でしょうか・・・そうですね、なり方が違います。私は、妻ヶ丘中の先生方から選ばれて校長になったわけではありません。でも、生徒会長は違います。皆さんから選ばれなければ生徒会長にはなれません。そこが大きな違いです。

生徒会の仕事は大変です。本当は、部活動をもっとしたい、早く家に帰って自分の好きなことをしたい、テスト前だから早く帰ってテスト勉強がしたい・・・いろんなことを我慢して、自分のことは後回しにして、頑張らなくてはなりません。

なぜ、そんなことができるのでしょうか？それは責任があるからです。皆さんに選ばれた責任があるからです。それが頑張れる原動力になっています。逃げるわけにはいかないんですね。

で、皆さん方です。皆さん方は、「この人ならば」と思った人に投票したわけですが、これは、「ご

めん、私はやらないけれど、私の代わりに頑張ると、言ったのと同じです。

それだけでいいのでしょうか？選んだ側の責任はないのでしょうか？選ばれた人と選んだ人、この両方が力を合わせることで、大きなことが可能となります。感動のある、活力ある行事や活動ができて、皆さんの学校生活が充実するのです。

アフリカのことわざです。「早く行きたければ一人で行け 遠くまで行きたければ、みんなで行け」です。ここにいるみんなで力を合わせると、とても遠くまで行くことが、夢のようなことが実現できるかもしれません。妻ヶ丘中学校は皆さんの学校です。生徒会役員と力を合わせて、どうぞ素晴らしい学校にしてください。期待しています。

新旧生徒会長そして校長が全校生徒に一番伝えたかったこと、その想いは偶然にも同じことでした。それは、「この妻ヶ丘中学校を生徒全員の力で素晴らしい学校にしていきましょう」ということです。

いよいよ本当にバトンタッチです。3年生はそれぞれの夢に向かって受験モードに切り替わります。1・2年生の皆さん、新しいリーダーと一緒に自分たちの学校をつくりあげていきましょう。

新旧生徒会執行部及び専門委員会 (○専門委員長 ●専門副委員長)

委員会	旧役員	新役員
中央委員会	生徒会長:嵐 大依賀 副会長:今村 姫奈 :川村 友朗 :渡瀬 由那 書記:内木場 千乃佳 会計:田中 ひより	生徒会長:渡瀬 由那 副会長:大橋 こころ :南 汰豎 :西村 翠 書記:田中 ひより 会計:長峯 よつ葉
学習委員会	○千代反田 悠佳 ●福留 花菜 ●長澤 杏奈	○長澤 杏奈 ●鶴崎 輝 ●黒木 鈴沙
生活委員会	○大浦 莉奈 ●岩切 琥太郎 ●持永 鉄平	○持永 鉄平 ●堀川 陽菜 ●内田 裕唯
整備委員会	○甲斐 大翔 ●永重 魅來 ●濱口 駿	○濱口 駿 ●市太 希 ●岩崎 航大
保体委員会	○山村 侃汰 ●松尾 京香 ●早田 来夢	○早田 来夢 ●森永 有 ●池口 奈那
文化委員会	○堺 咲来 ●橋口 菜南 ●堀之内 真唯	○堀之内 真唯 ●佐伯 篤 ●上川 珠生
給食委員会	○東浦 弥桜咲 ●河野 聖奈 ●南崎 未玲亜	○南崎 未玲亜 ●野崎 和 ●西川 政弥